

# 2017年6月30日掲載 山形新聞

## 運賃改定で増収確保

デー・ティー・  
ホールディングス

市、武藤  
幸規社

長)第5期(2016・4・1  
17・3・31)連結で売上高に  
相当する営業収益は1093億  
200万円(2・8%増)総21  
億2千万円(36・9%増)純13  
億600万円(2・7%減)。  
1株当たりの配当は10円を継続  
した。

第一貨物(山形市、武藤社長)  
や太平興業(東京都、同)など  
の共同持ち株会社。物流関連事

業が主力の第一貨物は690  
億7400万円(0・2%増)  
総7億300万円(1・4%増)  
純3億8100万円(53・5%  
減)。

貨物輸送量がほぼ前年並みで  
推移したほか、運賃単価の改定  
などに取り組み、増収を確保し  
た。純利益の減少は前期に資産  
売却などの特別利益があったた  
め。

自動車販売事業が主力の太平  
興業は330億700万円  
(10・6%増)総6億4500  
万円(42・2%増)純4億円(前  
期の約6・5倍)。

新車トラック・バス販売部門  
で代替え期に伴う需要があり、  
売り上げが増加。利益面は原価  
の改善や整備部門の好調などか  
ら、前期を上回った。

任期満了に伴う第一貨物の  
取締役人事では、非常勤の鈴木  
真人、菅野泰治の両氏が退任  
し、名古屋支社長の佐藤雅彦、  
総務部長の吉田郁雄の両氏を  
新任。武藤社長、安達英雄、五  
十嵐淳雄、岸仁、米田総一郎、  
仲島順、庄司啓司の各常務、横  
尾新一、遠藤誠、白田優、松田  
伸三、須藤勅夫の各氏を重任し  
た。